

生徒と保護者のための キャリア通信 ☆伊勢崎清明高校☆	ガイダンス通信	第 10 号 	2022. 2. 25 発行者：篠原
-----------------------------------	---------	--	---------------------------

2 年次「総合的な探究の時間」

テーマ研究最終発表会

令和 4 年 2 月 17 日(木)2年次「総合的な探究の時間」において「テーマ研究」の最終発表会が行われました。一人 1 テーマを設定し、仮説を立てて検証した結果を Googlechrome ブックのスライドにまとめ、プロジェクターに投影してプレゼンテーションを行いました。「たくさん寝ても疲れが取れないのはなぜか」「なぜお金には紙幣と硬貨があるのか」など、さまざまな疑問について仮説検証を行い、探究のサイクルを回しながら自分の疑問について掘り下げた過程をまとめました。感染症対策のため、当初体育館1箇所で開催する予定でしたが、多目的室との2会場に分散し、さらに1年生はリモートによるオンライン参観という形で実施しました。分散会場ということもあり、今回は会場に設置するプロジェクターの準備も含め、各発表ブースにおける司会進行も生徒が担当するなど、生徒自身の手で主体的に運営する発表会となりました。発表がおわるとそれぞれのブースで見学していた聞き手が講評用紙にコメントを記入して発表者に渡します。みな一生懸命「伝える」「伝わる」プレゼンを行っていました。一人1人が生き生きと発表を行う姿は、自分の「知りたい」「学びたい」という意欲を形にした喜びにあふれていました。

今回発表には、アドバイザーとして「NPO 法人 DNA」の辻岡徹也氏が参加してくださいました。次回3月3日(木)に振り返りを行い、まとめをする予定です。

体育館の発表の様子



多目的室の発表の様子



辻岡さんからアドバイスをしてもらう生徒



令和4年2月18日（金）上毛新聞



深めた研究成果発表

清明高
2年生

伊勢崎 総合的な探究
の時間で、伊勢
崎清明高（荒木

隆校長）は17日、伊勢
崎市の同校で2年生の
「テーマ研究」の最終
発表会を開いた。生徒
約200人が1年間の
成果を発表した。写
真。

生徒たちは「たくさ
ん寝ても疲れが取れな
いのはなぜか」「血液
型がもたらす影響」「海
洋プラスチック問題に
ついて」など自身の疑

問に対して仮説を立て
て検証し、研究を深め
てきた。外部講師から
プレゼンテーションの
方法も学んだ。

この日は5人程度の
班に分かれ、1人6分
の持ち時間で成果を披
露。発表後は熱心に質
問したり、講評用紙に
書き込んだりしてい
た。お金に紙幣と硬貨
がある理由を探った平
井咲夏さん（17）は「調
べるほど知りたいこと
が増え、深く知ること
ができた」と振り返っ
た。

（天笠美由紀）